



非常時の持ち出し品や 備蓄を準備する

●備蓄品チェックリスト

最低3日分は準備しましょう。

- お米(レトルトやアルファ米)
- インスタントラーメン、カップみそ汁
- 飲料水、給水用ポリアンク
- 食品用ラップ
- 紙皿、紙コップ、割り箸
- カセットコンロ
- ティッシュペーパー、ウェットティッシュ
- 簡易トイレ
- 水不要のシャンプー
- ビニール袋
- 工具セット、ロープ

●災害時の持ち出し品リスト

非常用持出袋を準備し、玄関などすぐ持ち出せる場所に保管しましょう。

- 貴重品(現金、通帳、印鑑、免許証、保険証)
- 携帯電話、充電器
- 非常食
- 飲料水
- 持病の薬、お薬手帳
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備の乾電池
- ヘルメット、防災頭巾
- 厚手の手袋
- 下着、衣類、防寒着、雨具
- 毛布
- 生理用品
- 携帯カイロ
- マスク
- ナイスライター、マッチ
- 携帯用トイレ



身の周りや家の周りを 点検する

台風接近後に対策を行なったことで被害に遭う人もいます。気象情報に注意して早めの対策を心掛けましょう。

- 床上浸水対策(家電などは2階に移動)
- 吹き飛ばされそうなものは室内へ入れる



- 窓や雨戸の補強、傷んだ設備の修繕
- 排水溝の掃除



- 安全で動きやすい服装(ひもで締る運動靴やヘルメット)



これからの季節は注意! 今から始める災害の備え

●問い合わせ先 交通防災課(合志庁舎)
☎248-1112

これから大雨や台風による災害が起こりやすい季節を迎えます。地震対策に加え、大雨や台風の備えはできていますか。避難経路、避難場所、家族との連絡方法の確認や防災グッズ、備蓄食料の準備は普段から行なっておくことが大切です。

風水害

●6月中旬から7月にかけて水害が起こりやすい

●9月頃までは台風による暴風や局地的な大雨に警戒が必要

土砂災害

●熊本地震の影響で地盤が緩くなっているため、例年より少ない雨でも災害が起こりやすい
●がけ下や土手の近くは特に危険
●土砂災害警戒情報が発令されたら直ちに避難の必要あり



危険箇所を把握して 早めに避難する

●避難場所の確認

避難が必要になったとき、どこにどの道を通って避難すればいいか、また避難途中に危険な場所はないか、防災マップを使って確認しておきましょう。

●安否の確認方法などを決めておく

家族が離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所を決めておくこと安心です。また、災害時は電話が混み合うので、災害用伝言サービス(☎171)をうまく活用しましょう。



合志庁舎、西合志庁舎、各支所でも配布しています

●危険箇所の把握

急傾斜地や大雨で冠水しやすいところなど、日ごろから地域の危険箇所の把握が必要です。また、深夜の集中豪雨などで、外に出て避難できない場合は、自宅の2階に垂直避難を行なうか、山(斜面)の反対側に避難してください。



最新情報を細めに チェックする

防災情報を発信しています。事前に登録し準備しておきましょう。

●防災情報お知らせメール

各種警報や土砂災害警戒情報、地震情報、避難勧告、その他防災上必要な情報をお知らせします。

合志市防災情報お知らせメール

bousai.koshi-city@raidan.

ktaiwork.jp



※防災行政無線で放送される情報も配信します。
※QRコードを読み取るか、下記アドレスに空メールを送信した後、届いたメールに従って登録してください。

●防災行政無線

避難情報など、市の重要なお知らせを放送します。聞き取りにくかった場合でも、放送内容を電話で聞きなおすことができます。

専用ダイヤル ☎248-2288



●熊本県統合型防災情報システム

県内の雨量や気象情報をリアルタイムで提供します。

http://www.bousai.pref.

kumamoto.jp



●テレビやラジオの情報

ニュースや天気予報で現在の気象情報と今後の予想を確認しましょう。

